

第49期決算報告

平成30年6月27日

茨城県神栖市大野原四丁目7番1号

鹿島都市開発株式会社

代表取締役社長 塙 秀雄

1. 貸借対照表

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,279,247,720	流動負債	937,011,207
現金・預金	1,783,113,203	買掛金	41,044,599
売掛金	382,386,516	未払費用	217,465,897
販売用不動産	66,899,345	未払法人税等	17,965,800
商材	661,307	未払消費税等	24,184,800
貯蔵品	15,779,196	前受金	19,466,385
その他流動資産	11,658,483	預り金	127,963,546
貸倒引当金	19,609,670	前受収益	59,396,131
	△ 860,000	賞与引当金	44,046,000
固定資産	2,752,523,626	一年以内返済予定長期借入金	380,300,000
有形固定資産	2,634,190,300	仮受金	1,419,649
建物	2,516,379,943	リース債務	3,758,400
構築物	4,271,159	固定負債	8,277,251,029
車輜・運搬具	6,381,534	長期借入金	7,606,008,000
什器備品	31,496,162	預り敷金・保証金	119,083,629
土地	62,551,502	退職給付引当金	541,759,000
リース資産	13,110,000	リース債務	10,400,400
無形固定資産	44,803,806	負債合計	9,214,262,236
温泉利用権	31,715,219	(純資産の部)	
ソフトウェア	9,415,457	株主資本	△ 4,182,490,890
電話加入権	3,673,130	資本金	1,480,800,000
投資その他の資産	73,529,520	利益剰余金	△ 5,663,290,890
関係会社株式	4,327,800	繰越利益剰余金	△ 5,663,290,890
投資有価証券	50,331,500		
長期前払費用	5,485,222		
その他投資	13,384,998	純資産合計	△ 4,182,490,890
資産合計	5,031,771,346	負債及び純資産合計	5,031,771,346

2. 損益計算書

損益計算書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
売 上 高		4,173,460,439
ホ テ ル 事 業	1,561,484,193	
不 動 産 事 業	392,472,438	
施 設 管 理 事 業	1,805,504,867	
設 計 管 理 事 業	301,923,000	
土 地 管 理 事 業	65,380,000	
地 域 交 流 事 業	46,695,941	
売 上 原 価		3,619,469,167
売 上 総 利 益		553,991,272
販 売 費・一 般 管 理 費		258,816,613
人 件 費	143,469,886	
経 費	115,346,727	
営 業 利 益		295,174,659
営 業 外 収 益		8,067,418
受 取 利 息	212,038	
受 取 保 険 金	4,002,932	
雑 収 益	3,852,448	
営 業 外 費 用		1,897,741
貸 倒 損 失	203,412	
雑 損 失	1,694,329	
経 常 利 益		301,344,336
税 引 前 当 期 純 利 益		301,344,336
法 人 税・住 民 税 及 び 事 業 税		22,714,155
当 期 純 利 益		278,630,181

(損益計算書注記)

- 1 関係会社との取引高は次のとおりであります。

営業取引による取引高

売上高 9,253,794 円

仕入高 347,441,704 円

営業取引以外の取引による取引高 0 円

- 2 当期末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事契約については、工事進行基準を適用し、その他の工事契約については、工事完成基準を適用しております。なお、工事進行基準を適用する工事の当期末における進捗度の見積りは、原価比例法によっております。

3. 株主資本等変動計算書

株主資本等変動計算書

(自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月31日)

(単位:円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本合計	
前期末残高	1,480,800,000	△ 5,941,921,071	△ 4,461,121,071	△ 4,461,121,071
当期変動額	0	0	0	0
当期純利益	0	278,630,181	278,630,181	278,630,181
当期変動額合計	0	278,630,181	278,630,181	278,630,181
当期末残高	1,480,800,000	△ 5,663,290,890	△ 4,182,490,890	△ 4,182,490,890

(株主資本等変動計算書注記)

1. 当事業年度末における発行済株式の種類及び総数

普通株式 1,480,800 株

2. 当事業年度末における自己株式の種類及び総数

普通株式 40,000 株

4. 個別注記表

(1) 金融商品に関する注記

① 金融商品の状況に関する事項

当社は資金運用については、安全性の高い金融商品である預金及びその他有価証券に限定しております。売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に基づいてリスク低減を図っております。投資有価証券の株式(非上場)については、毎期決算書を入手して財務状態の把握を行っております。長期借入金(茨城県より無利子にて融資を受けたものであり、用途は設備投資資金(長期)であります)。

② 金融商品の時価等に関する事項

平成30年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません((注2)及び(注3)を参照)。

(単位:円)

	貸借対照表 計上額(*)	時 価(*)	差 額
(1)現金・預金	1,783,113,203	1,783,113,203	0
(2)売掛金	382,386,516	382,386,516	0
(3)買掛金	(41,044,599)	(41,044,599)	0

(*)負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

(1) 現金・預金、並びに(2) 売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 買掛金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 非上場株式(貸借対照表計上額50,331,500円)は市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるものです。

(注3) 長期借入金(貸借対照表計上額7,986,308,000円)は茨城県より無利子で融資を受けたものであり、特殊な金融商品であるため時価を把握することが極めて困難であると認められるものです。

③ 長期借入金の返済予定額

(単位:円)

	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期以降
長期借入金	380,300,000	380,300,000	380,300,000	380,300,000	380,300,000	6,084,808,000

